

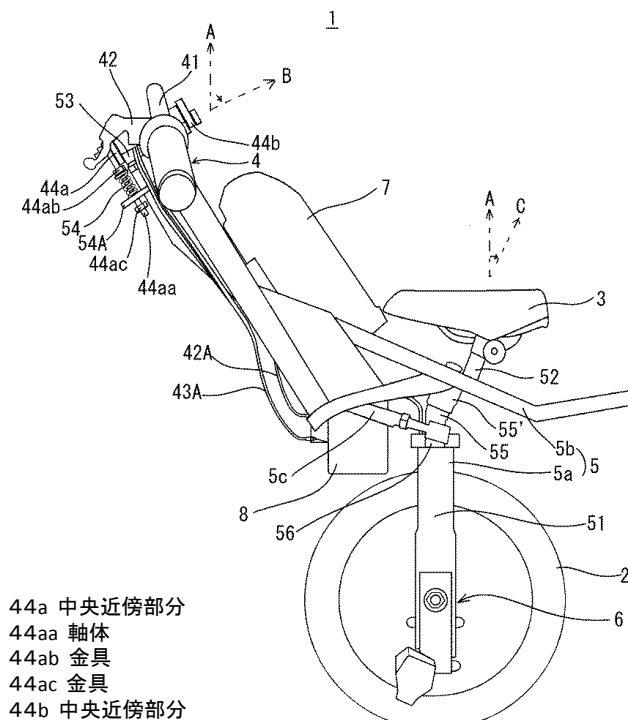
陸上輸送機械

過度の重心移動が防止可能な電動一輪バイク

発明の名称	電動一輪バイク		
出願人/権利人	株式会社シムスインターナショナル	発明者	森田 修榮
出願日	平成27年2月24日	出願番号	2015-034613
公開番号	2018-83431	特許番号	-
法的状態	出願中		

代表図

- 1 電動一輪バイク
 2 車輪
 3 座席
 4 ハンドル
 41 ハンドルバー部
 42A ブレーキワイヤ
 43A アクセルワイヤ
 5 フレーム
 51 車輪保持部
 52 座席取り付け部
 53 ハンドル結合部
 54 ハンドル制御用バネ体
 55、55' フレーム間結合部
 56 第1連結シャフト結合部
 5a 第1フレーム
 5b 第2フレーム
 5c 連結シャフト
 6 車輪駆動モータ
 7 電池
 8 傾き検出器



発明の概要

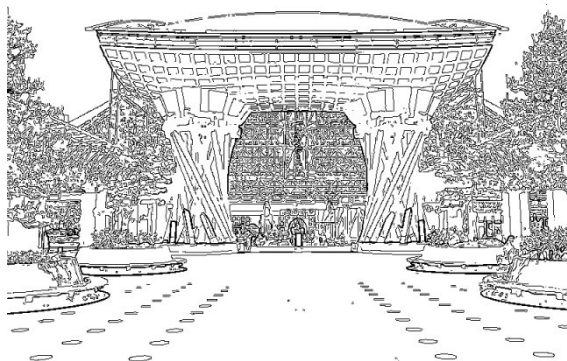
速度変更時又は方向変更時に過度の重心移動が防止可能で、構造が簡素な電動一輪バイク

特徴

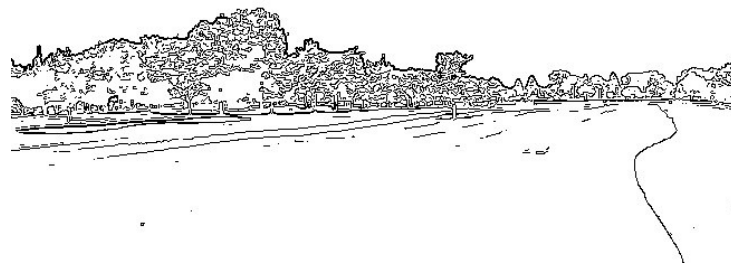
従来の電動一輪バイクでは、速度変更時や方向変更時には、転倒するおそれがあった。

本発明は、速度変更時又は方向変更時に過度の重心移動が防止可能で、しかも、構造が簡素な電動一輪バイクである。フレームに、電動一輪バイクが直進状態となる位置にハンドルを戻す力が働くように、ハンドルとの間にハンドル制御用バネ体が設けられていることを特徴し、さらに第1フレームと連結シャフトとの間には、電動一輪バイクが直進状態となる位置に前記ハンドルを戻す力が働くように、連結シャフト制御用バネ体が設けられているため、重心移動が防止され、転倒しづらい。

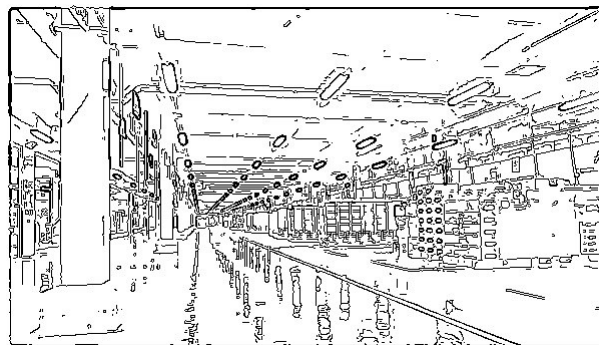
応用の可能性



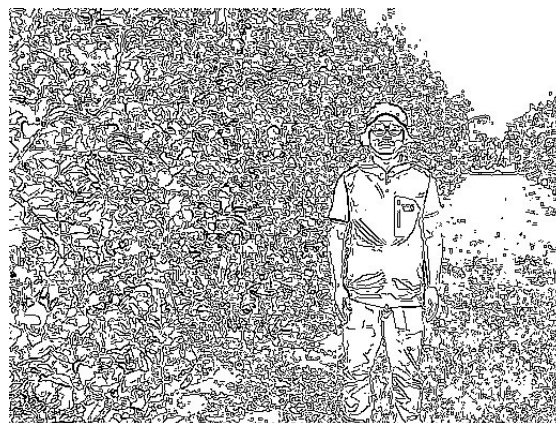
観光・アミューズメント



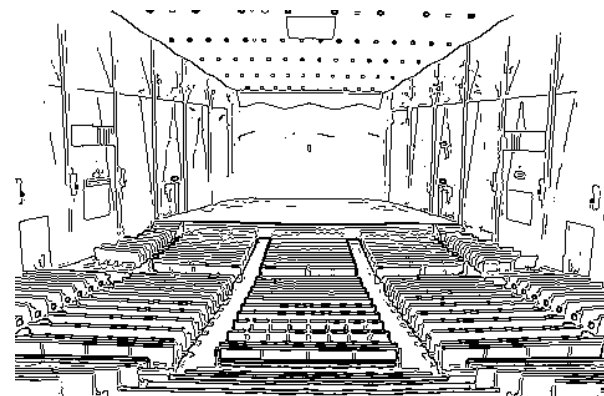
ゴルフ場



配送



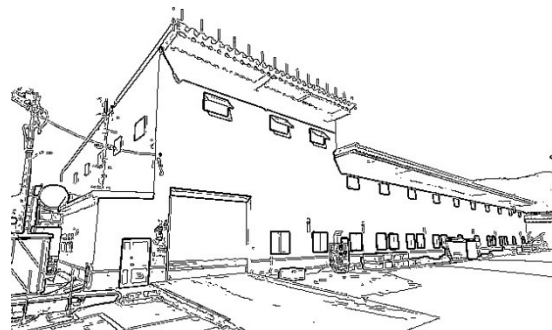
農場



イベント



警備



工場

など

応用の可能性

- ・観光・アミューズメント
- ・ゴルフ場
- ・配送
- ・警備
- ・イベント会場
- ・農場
- ・工場
- など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・株式会社JTB
- ・株式会社エイチ・アイ・エス
- ・PGMホールディングス株式会社
- ・株式会社アコーディア・ゴルフ
- ・株式会社MonotaRO
- ・総合警備保障株式会社
- ・セコム株式会社
- ・カゴメ株式会社
- ・株式会社ヤマヒサ
- ・三井物産株式会社
- など

株式会社シムズインターナショナルの当発明に関する最新動向

・「ONEWHEEL」(<http://www.onewheel.jp/index.html>)というブランドにて展開を図っている様子が伺えるが、2016年以降に目立った動きはないようである。